

## 第6回トラック輸送における取引環境・労働時間改善奈良県地方協議会 議事概要

開会の挨拶（近畿運輸局 栗原自動車交通部長）

- ・運送事業における長時間労働の是正に向けて、政府には「自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議」が昨年6月に立ち上がり、直ちに取り組む施策として63の施策がまとめられた。うち8割の49項目がトラックに係わる施策となっている。施策を進めるため、各省の来年度予算にも組み込まれているので、しっかり連携して進めてまいりたいと思います。
- ・国土交通省では昨年11月4日に、運賃料金を別建てで収受できるよう標準貨物自動車運送約款の改正を行い、改正に先立って荷主団体等にご説明を行いました。
- ・消費者ニーズの多様化や解約・延期手数料の引き上げ等の課題に対応するため、標準引越運送約款の改正を行い今年の6月1日より施行します。
- ・長時間労働や取引環境を是正するための環境整備については、業界あげて取り組む必要があるが、荷主側のご理解とご協力も不可欠であり、関係者間で議論を深め、共通の認識を持っていただく必要があります。委員の皆様にはそれぞれのお立場から忌憚のないご意見をいただけますようお願いいたします。

議題 1. 第5回協議会の発言要旨について

（事務局より配付資料に沿って説明）

議題 2. 平成29年度パイロット事業の報告について

（事務局より配付資料に沿って説明）

蓮花座長

- ・今、実証実験中ということですが、3月末までに報告ですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・そうです。年度内に提出します。

蓮花座長

- ・具体的にイメージしにくいところもあるが、リーダーが交代でできたらいいが。クレーンは誰が用意するのか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・基本的に現地の建設作業会社が手配します。

蓮花座長

- ・玉掛けはトラックのリーダーがしなくていいんですね。そういう風に考えていると。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・そうですね。トラックで持って行って、トラックから浮くまでは運送の責任という仕切りなので、責任の範囲は要検討。

蓮花座長

- ・クレーンでどンドン下ろすのは、下ろし方とかを考えると時間がかかるかなと。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・現地が住宅地なので、まとめて下ろす場所がないので、1個1個下ろして組んで、1階から積んでいく。まとめて下ろせない。

蓮花座長

- ・安全ミーティングを集合場所と据付場所と個々に行っていたのを2回を1回にしたが、安全ミーティングはそれなりに重要なので、簡単に回避できるのかなと。つまり目的がたぶん違うと思うので、2回に区切る意味がそれなりにあるのではないかと。1回にしていいのか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・内容的にはそれほど変わらない。その日の作業手順をこっちとあっちで慣例的に2回やっていたところもあるので。

蓮花座長

- ・形式的にやっていたのなら1回でもいいんじゃないかと。

森本委員

- ・集合時間が6時から6時半、2～3時間現場で待つということですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・シートを剥がすと4トンに積み替えるとか作業はしている。

森本委員

- ・集合する意味はあるんですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・はい。

蓮花座長

- ・高速道路を使うのはもちろんできればいいが、下道を走って稼ぐのが蔓延している。
- ・会社で高速を使うよう指示があればドライバーも使いやすいが。
- ・この会社ではそうなので、短くなるのは明らかだが、一般に水平展開できるか微妙なので、実効性のある対策になるには詰めないと思ったが。

中委員

- ・荷主が高速道路を指定した場合に、高速を使わずに事故を起こして積み荷が壊れたりしたら、全部撤収ですね。

蓮花座長

- ・指示されているから、利用するとなっているのに、しないで事故を起こしたら・・・。

中委員

- ・その会社の責任ということで、かなりの罰金を払うことになります。

吉村委員

- ・集合場所にですが、一斉に集まるのですか。置く場所がないということなので1台ずつ下ろして、順番に下ろしていったら・・・。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・1台が下ろして、15分おきとか正確にトラックが来れば良いが、建設現場の要請として難しいだろうと、半分ずつとか議論は出たが、建設現場を最優先に考えるとやむを得ないと。

吉村委員

- ・すべて集まるのが原則ですか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・揃う意味というのは、シートを外すなどの作業は皆で行う。1台1台が別々には動かない。作業は協同してやっていく。

吉村委員

- ・下ろす場所が住宅地なので、トラックも道路などにたくさん止まるのか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・少し離れたトレーラが10台ほど止まれるところを確保して使う。近くで確保できれば時間は短くなるが、近くにないときには横持ちが30分とかになる。集まれる場所を選択している。道路に並ぶことはない。あると販売の方にも係わってくる。

吉村委員

- ・空き地に止めて何台か集合して、4トンとかで往復ですね。仮置きはできないんですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・クレーンを持っている人の敷地というケースが多い。平生から使っているので、前日から全部置いておくのは難しい。

森本委員

- ・天候に左右される。例えば全部下ろしてしまうと、夕立とかあったら対処できない。そんなところですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・そうです。

森本委員

（資料裏面の）○数字はユニットの個数ですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・そうです。
- ・トレーラに2個しか積めないなので、半分以上の台数になる。

森本委員

- ・6割とか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

- ・はい。

蓮花座長

・1台のトレーラに多くても2個ですか。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

・はい。2個積めるように作っている。大きいと1個。

蓮花座長

・例えば30個パーツがあってリーダーAが10台、Bが10台としたら短くなるということですね。

金澤氏（株式会社 日通総合研究所）

・はい。

蓮花座長

・報告にはイメージが分かるように写真とか工程表とかを付けて貰えれば。

議題 3. 平成30年度トラック地方協議会での取組（案）について

（事務局より配付資料に沿って説明）

蓮花座長

・奈良県は届出、申請の比率が低い、旧約款の使用率が高いので調査をするのは必要かなと思うが、この調査票で良いかどうか、こういうふうにしたらとか、よい取組としていくため、ご意見をいただければと思います。

森本委員

・調査はすぐにするのですか。

事務局（奈良運輸支局 本田首席）

・来年度の事業として取り組んでいくと考えている。

森本委員

・事業者数が27年度になっているが、今は事業者が500を割っている。全事業者ですか。

事務局（奈良県トラック協会 森部長）

・国交省の数字で会員外を含んでいる。

森本委員

- ・届出申請の比率が31%と低いのでガッカリしている。
- ・協会の適正化実施機関の臨店指導で声を掛けると出してくれている。

事務局（トラック協会 森部長）

- ・11月から2月の巡回指導による提出状況について報告します。巡回72事業所のうち手続き対象67事業所が提出している。うち会員は39事業所で提出が33事業所、うち巡回で21件の提出があった。巡回した中では会員は9割が手続きをしている。
- ・会員全体では45%の届出又は申請となっている。

森本委員

- ・旧約款が多い理由の一つとして、1日の貸切で契約しているところがあって、1便で終わるとか、2便出るとか、1日貸して全部込みでの運賃があるのかなど。

蓮花座長

- ・それは調査票に記載される「料金が収受できない理由」ですね。
- ・調査は奈良県だけで行うのか全国で行おうとしているのか、いかがですか。

事務局（近畿運輸局 松尾課長）

- ・近畿2府4県の協議会で提案していくと考えている。

蓮花座長

- ・全体の意見をまとめて1つの調査票を作るということですね。
- ・「理由を列挙して貰う」とあるが、自由回答は面白い意見が出てくるので良いが、近畿2府4県の中での比較ということで考えると選択肢をいくつか代表的なものを挙げて、それ以外の理由を自由回答の方が比較しやすい。選択肢があった方が回答しやすいし、選択肢はできるだけ共通のものを書いて貰う方がいいと思います。

神田委員

- ・ポイントは荷主が理解を示して料金を払ってくれるか。両面調査というのがポイントになると思うがいかがでしょうか。

事務局（奈良運輸支局 本田首席）

- ・今、ここで荷主もやるとはいえないが、まず、事業者をやって、荷主は今後の課題と考えている。

森本委員

- ・荷主はご存知と思う。去年からこういうムードになってきて、3月に報道されていたインタビューで、身近なものの値上げの理由を物流コストが上がるからといていた。立場上、荷主が黙っている雰囲気になっているのかな。

蓮花座長

- ・運送約款を徹底させるとか、荷主も合意のうえでしているということですね。本当にそうするかは別にして、そこで理解して、そういう制度があるということで合意しているわけですね。

事務局（奈良運輸支局 本田首席）

- ・そうです。

吉村委員

- ・荷主の責任はかなりあると思って聞いているんですが、色々な運送形態、契約形態で、この表（「資料3」4ページ）でいうと赤の届出に持っていきたいわけですね。奈良は33.7%が旧約款で、ここは荷主の責任もあるのかなと。滋賀なんかは約款が4%なので理想に近いと思うが、そういう見方でいいんですね。

森本委員

- ・荷主も新しい方に移行して貰えたらいいが、奈良は南北に長いし南の方は家族経営でおおざっぱに契約していると思う。書面化みたいな事をして運賃と分けて考えていったらいい交渉ができると思う。

蓮花座長

- ・心理アンケートなどでは子供の調査をして、親の調査をしてペアでしたりしている。ペアで運送業者と荷主もやると面白い調査になると思う。回答はしてくださると思う

神田委員

- ・イメージですけど滋賀は大手が多いのが気になるところで、相当、力が要る部分かな。

峯川委員

- ・この調査によって色々な結果が出てくると、理由を列挙して、抜本的に解決できる問題とそうでない問題が浮き彫りに、その先どう解決できるという先の目途はどうか。色々なものが出てきて色々な理由を列挙することによって、かえって混乱することにもなりかねないので。滋賀は大手がという話だが、それだけでない色々な問題で奈良が少ないと思う。

絞った調査にすれば、調査する前に方向性を決めて動ける。

事務局（奈良運輸支局 本田首席）

- ・これだけ運賃届が少ないとは思っていなかった。調査でなぜなのか理由的なものがある程度分かってくれば。新料金を諦めているのかなというはあるが、そうでなしに、どうしたら新約款の方に行けるのか、次を模索していくと考えている。そういったところで、目途は今、お答えできない。

峯川委員

- ・周知が徹底していなかったというのではないのか。

事務局（奈良運輸支局 本田首席）

- ・トラック協会の会員事業者には協会から周知をしている。非会員についてはそこまで徹底はできていない。

櫻井委員

- ・積み込み、横持ち、待機時間等の料金を対価を求めると改正したが、実際に運送業が受注、契約したときに、待ち時間とか横持ちのコストとかを書くような契約の明細みたいな形で使うものが多いのでしょうか。

森本委員

- ・大手は多いと思うが、中小は奈良から大阪とか、奈良から和歌山とか、距離でやっていると思うがザックリで決めているのが多いのではないか。それがこの数字に出ているのではないか。

櫻井委員

- ・積み卸しの場所の確保をどこでするとか、場所がないから待たないといけないなら単価が上がるとか、中小の事業者にも標準契約書式的なものを作って荷主と協議するとすれば約款改正の効果が上がるのではないか。長時間労働あるいはコスト・・・、いずれにしてもコストが一番の抑止力になるので、コストが上がるということを明確に示す意味でも。約款の変更に基づいたような標準契約の明細みたいなものを考えたら、ある程度解決というか、現実には近づくのかなという感じがした。

蓮花座長

- ・会社の規模、台数、エリア、運送事業の内容などの会社の属性みたいなデータと一緒に入っていると深く分析できるのではないか。



- ・奈良で多い理由があつて、それが出てきたら、その対応がどうなるかと、その対応を来年度の取組に入れておけば、この結果が出ました、この結果に対してはこのような対策ができる、そうすると次に結びつくのではないかと思います。
- ・できれば荷主も入れたアンケートにすれば、そこまでは大変かもしれないが。

#### 議題 4. その他

- ・取引環境・労働時間改善中央協議会等の情報提供について  
(事務局より配付資料に沿って説明)

志賀委員（代理 前田下請取引適正化推進室長）

- ・経済産業省中小企業庁の方で「未来指向型の取引慣行に向けて」ということで、「世耕プラン」と呼んでいるが、取引慣行の改善に取り組んでいる。各業種の方で自主行動計画を作っていただき、トラック運送業でも自主行動計画を作って取り組んでいただいているが、その進捗状況の確認のために各経済産業局に下請Gメンを配置してヒアリングをしている。来年度は世耕大臣のリーダーシップの下、ヒアリングを倍増するとしている。運送業は基本的に国土交通省の所管だが、最近下請Gメンに運送業の方から「取引上課題があるので話を聞いてほしい」というような相談が来ているので、そういう相談には来年度、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

蓮花座長

- ・働き方改革全般について、非常に国を挙げて力を入れてきていますので、様々な対策、補助金の問題でも色々新しいものが出てきますので、そのような情報も活用していただければと思います。

事務局より連絡事項

- ・第7回の協議会は、30年度事業の調査集計後に実施できればと考えております。具体的な開催日程については追ってご連絡差し上げます。

以上